5/15 平成25年（2013年） No.722

広報 Public Relations Kyotanabe City

京たなべ

発行／京田辺市
〒610-0393京都府京田辺市田辺80
☎(0774)63-1122 FAX(0774)63-4781
HP http://www.kyotanabe.jp/

市の人口 平成25年5月1日現在

世帯数	26,039世帯
男	31,890人
女	33,681人
合　計	65,571人

新芽って

やわらか～い！

草内幼・小 八十八夜に茶摘み体験

立春から数えて八十八夜となる5月2日、草内幼稚園の園児33人と草内小学校の3年生63人が、東地区の茶園で茶摘みを体験しました（= 写真）。

子どもたちは、茶園の持ち主の上村高宏さんから新芽の見分け方・摘み方を教わり、茶葉の色や手触りを確かめながら、丁寧に新芽を摘み取りました。

祖父がお茶を栽培しているという筒井海羽さん（8）は、「茶摘みは初めてで、柔らかい芽を探して摘むのが楽しかった。今度はおじいちゃんの茶畑でもお手伝いしたいです」と話してくれました。

八十八夜に摘んだお茶を飲めば病気にならないと教わった子どもたち。摘み取った茶葉は市内の工場で製茶され、同幼稚園・小学校で健康を願い、味わう予定です。

4面で京田辺玉露の摘み方を紹介！

市民活動 始め方のコツ学ぶ

最初の一歩を踏み出そう

市は、市民活動はじめの一歩実践講座の受講生を募集します。

「新たに市民活動を始めたい」という人のために、市民活動の意義や事業計画案の作り方などのコツを、分かりやすく解説します。

日時・内容＝下表のとおり

場所＝中央公民館

5回目はバスで施設を見学します。

対象＝市内に在住・通勤・通学する18歳以上で、すべての回に参加できる人

定員＝20人

初めての人を優先し、多数の場合は抽選します。結果は6月7日㈮以降にお知らせします。

費用＝無料

申込方法＝往復はがきの往信用に「市民活動はじめの一歩実践講座受講希望」、住所、氏名、年齢、職業または学校名・学年、電話番号、地域活動やボランティアなどの経験内容（あれば）を、返信用に住所・氏名を書いて郵送してください

しめきり＝6月7日㈮

申込・問合せ先＝市民参画課（〒610-0393〈住所不要〉、☎64-1314）

回	日時	内容・講師
1	7月20日㈯ 午前9時30分～正午	開講式・講演 NPO法人きょうとNPOセンター
2	8月3日㈯ 午前9時30分～正午	参加者同士で互いをよく知る NPO法人場とつながりラボhome's vi
3	8月10日㈯ 午前9時30分～正午	地域の課題をさぐる、できることを考える NPO法人場とつながりラボhome's vi
4	10月5日㈯ 午前9時30分～午後3時30分	グループで活動計画を作ってみよう NPO法人場とつながりラボhome's vi
5	11月23日㈯ 午前9時30分～午後3時30分	現地見学・意見交換 市民活動団体など
6	平成26年2月8日㈯ 午前9時30分～正午	活動計画を完成させよう NPO法人場とつながりラボhome's vi
7	平成26年2月15日㈯ 午前9時30分～正午	活動計画発表会・閉講式 NPO法人場とつながりラボhome's vi

福祉避難所設置へ協定

3施設で災害弱者を受け入れ

市は4月30日、特別養護老人ホームを運営する社会福祉法人幸生福祉会・同愛育会・同南山福祉会と、福祉避難所の設置運営に関する協定を締結しました。

福祉避難所は、高齢者・障がい者などのうち、避難所生活で特別な配慮が必要な人を受け入れる設備・体制が整った施設です。災害発生時には、市が必要に応じて、特別養護老人ホーム「九十九園」・「セピアの園」・「つつきの郷」へ福祉避難所の設置を要請します。

協定書に調印後、石井市長は「福祉避難所の設置に協力いただいたことは、災害時に配慮が必要な人にとって大変心強い。今後も関係機関と協力し、安全・安心の行政運営を進めます」と話しました。

問合せ先＝健康福祉政策推進室（☎64-1370）